

教科(科目)	地歴（世界史特論）	単位数	3単位	学年	6学年
使用教科書	山川出版社『詳説世界史』				
副教材等	第一学習社『最新日本史図表』、第一学習社『グローバルワイド最新世界史図表』				

### 1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <p>①幅広い教養を身につけ、他者と協働しながら、粘り強く挑戦し続け、地域社会や国際社会に貢献する意欲や資質・能力を備えた人材を育成します。</p> <p>②主体的、自律的な人間として、行動力にあふれ、自他を大切にする思いやりの心とリーダーシップを兼ね備えた人材を育成します。</p> <p>③主体的に学ぶ力を身に付け、社会における課題等に気づき、創意工夫、試行錯誤を重ね、その解決のために行動できる人材を育成します。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>～上記の資質・能力を育成するため、発達段階に応じて1・2年を「基礎の充実」、3・4年を「発展・挑戦」、5・6年を「自律・深化」に分け、学習内容の確かな定着、主体的で対話的な学習態度の育成を図りながら次の教育活動を展開します～</p> <p>①総合的な応用力、学問への探究心を育むとともに、知識や技能を活用するための思考力、判断力、表現力を育成する課題解決型の授業を実施します。</p> <p>②他者とコミュニケーションを取りながら、地域社会や我が国の魅力を国内外に発信できる知識・技能等を高めるための学習活動を実施します。</p> <p>③身に付けた力を社会で発揮するため、地域貢献活動、社会体験活動への参加を推進します。</p> <p>④自己肯定感を高め、他者を思いやり、多様性を理解する態度等を育成するため、系統的な特別活動や学年を超えた多様な体験活動を実施します。</p>

### 2 学習目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通じて、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

### 3 指導の重点

世界史探究で習得した内容を活用して適切な主題を設定する技能や思考力、設定した主題を踏まえて適切な資料を収集・選択する技能、収集した資料を活用して主題を探究する思考力・判断力、探究した成果を、根拠をもとに筋道立てて発表する思考力・表現力を育てる。

### 4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけようとしている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論することができる。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。

### 5 評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>
評価の観点	世界の諸地域について基本的な事柄を関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。また、関連する諸史料を収集し、読解や分析をしている。	地域をこえた政治や文化の影響を幅広い視点から考察し、様々な要素を踏まえて主体的に判断して、自分の考えを適切に表現している。	世界各地の歴史的な背景について関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、現代社会の諸問題について主体的に取り組むことの重要性を理解している。
評価方法	以上の観点を踏まえ、定期考査、小テスト、レポートやワークシートなどから、評価します。	以上の観点を踏まえ、定期考査、小テスト、レポートやワークシートなどから、評価します。	以上の観点を踏まえ、授業中の発言、発表や討論への取組の観察レポートや提出物などから、評価します。

## 6 学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)	授業時数	評価方法
4	人の移動から見る世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>古代、中世、中国の王朝と日本の人的交流、倭寇の活動など</li> <li>近世、ヨーロッパ人の来訪、日本人の海外進出など</li> </ul>	12	ワークシートの確認
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>近代、現代、欧米への使節、外国への移民など</li> <li>探究学習、人的交流が与えた社会的影響</li> </ul>	12	ワークシートの確認 レポート
6	文化や学問、宗教からみる世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本に影響を与えた外来の文化、美術様式、暦、文字など</li> <li>日本に影響を与えた外来の学問、中国思想、西洋思想など</li> <li>日本に影響を与えた外来の宗教、儒教、仏教、キリスト教など</li> <li>探究学習、現代に残る外来の文化、学問、宗教の影響</li> </ul>	12	ワークシートの確認 レポート 中間考査
7	制度や物、技術からみる世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本に影響を与えた制度、中国、西洋の政治制度など</li> <li>日本に影響を与えた物、銅銭、道具、栽培食物など</li> <li>日本が世界に影響を与えた物、銀、生糸、綿織物など</li> <li>日本に影響を与えた技術、農業技術、産業技術など</li> <li>探究学習、現在まで受け継がれる制度や物、技術</li> </ul>	12	ワークシートの確認 レポート
9	「世界の一体化」の時代における世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>16～18世紀の世界情勢と近世日本</li> <li>19世紀前半の世界情勢と近世日本</li> </ul>	12	ワークシートの確認 期末考査
10	帝国主義時代から冷戦終了までの世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>19世紀後半の世界情勢と近代日本</li> <li>二度の大戦と日本</li> <li>冷戦期の世界と日本</li> </ul>	25	ワークシートの確認
11				中間考査
12	現代世界の課題と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究学習、これからの世界と日本の在り方、持続可能な社会の実現について展望</li> </ul>	25	レポート
1				

計 110 時間 (48 分授業)

## 7 課題・提出物等

週末課題、考査課題、レポート

## 8 担当者からの一言

グローバル化がますます進展するなかで、自分の意思をもち確固たる信念のもとに行動できるように、幅広く、世界の先哲に学びましょう。